

東藻琴南地区土地改良事業計画概要書

1 目 的	本地区は、小麦、ばれいしょ、てんさいの畑作3品に加え豆類等の野菜が作付けされており、畑作野菜複合経営が展開されている。地区内では、これまで基盤整備が順次行われ、生産性の向上や農作物の品質の向上を図ってきたが、未だなお条件が悪い場所が存在するため、ほ場の作業効率や生産性の更なる向上に資する基盤整備が必要とされている。このため、区画整理、暗渠排水、客土、心土破砕などの面的整備を一体的に実施することにより生産基盤を強化し、地域農業の生産効率・安全性の向上及び競争力強化を図る。										
	2 地 域 の 所 在 及 び 現 況	(1) 地域の所在		網走郡大空町							
		(2) 地域の現況									
		ア 地 形		大空町東藻琴地域の南部に位置し、二級河川藻琴川などが地区内を南北に貫流している。地区内は藻琴川の両岸に広がる低平地とこれに隣接する河岸段丘や波状丘陵地に形成された畑作地帯となっている。							
		イ 土 質		母材は堆積様式を風積とする非固結火成岩からなる。							
		ウ 土 壌		灰色低地土、中粗粒灰色低地土、中粗粒褐色低地土、腐植質黒ボク土、表層多腐植質黒ボク土							
		エ 気 象									
		平 均 気 温		5.9℃		かんがい期平均気温		15.1℃			
		平 均 降 水 量		732.7mm		最深積雪深		-cm		平均降水日数137.8	
		根 雪 期 間		-		無霜期間				-	
		オ 水利状況		二級河川指定区間である藻琴川が地区内に流入している。							
	カ 営農状況		本地区の農業は、小麦、てんさい、ばれいしょの畑作3品に豆類等の高収益作物を組み合わせた複合経営を展開している。								
	キ 地域環境の概況		丘陵地帯にはカラマツ、トドマツなどの針葉樹が大規模に植林されている。								
	(3) 地積及び受益戸数										
	区分		地目		田 (ha)	畑 (ha)	山林 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	受益戸数 (戸)
	区画整理	現況		315.7						315.7	25
		計画		315.7						315.7	
全体	現況		315.7						315.7	25	
	計画		315.7						315.7		
3 基 本 計 画	(1) 事業計画内容 土地の生産効率向上のため、区画整理を実施し、地域農業の活性化を図る。										
	(2) 環境との調和への配慮 工事における使用機械は、排ガス対策及び必要に応じて低振動・低騒音型機種を使用し周辺農家及び生物の環境に配慮する。										
4 工 事 又 は 管 理 の 要 領	主 要 事 業 計 画	事業種	受益面積		事業量及び事業内容						
		区画整理	315.7ha		整地315.7ha、暗渠排水43.1ha、補助暗渠38.0ha、心土破砕191.1ha 客土5.4ha、土壌改良146.4ha、除礫0.5ha						
	造成又は改良される施設の 管理方法等	施設名		管理団体名			管理方法				
5 換 地 計 画 の 要 領	(1) 換地計画樹立の必要性										
	(2) 換地計画樹立の基本方針 ア 従前の土地の地積の基準										
	イ 農用地集団の方法										
	換地区	地帯別、グループ		個人別換地の方法							
		別団地の設定		位置選択		1戸当たりの目標団地数		区画畦畔の取り扱い			

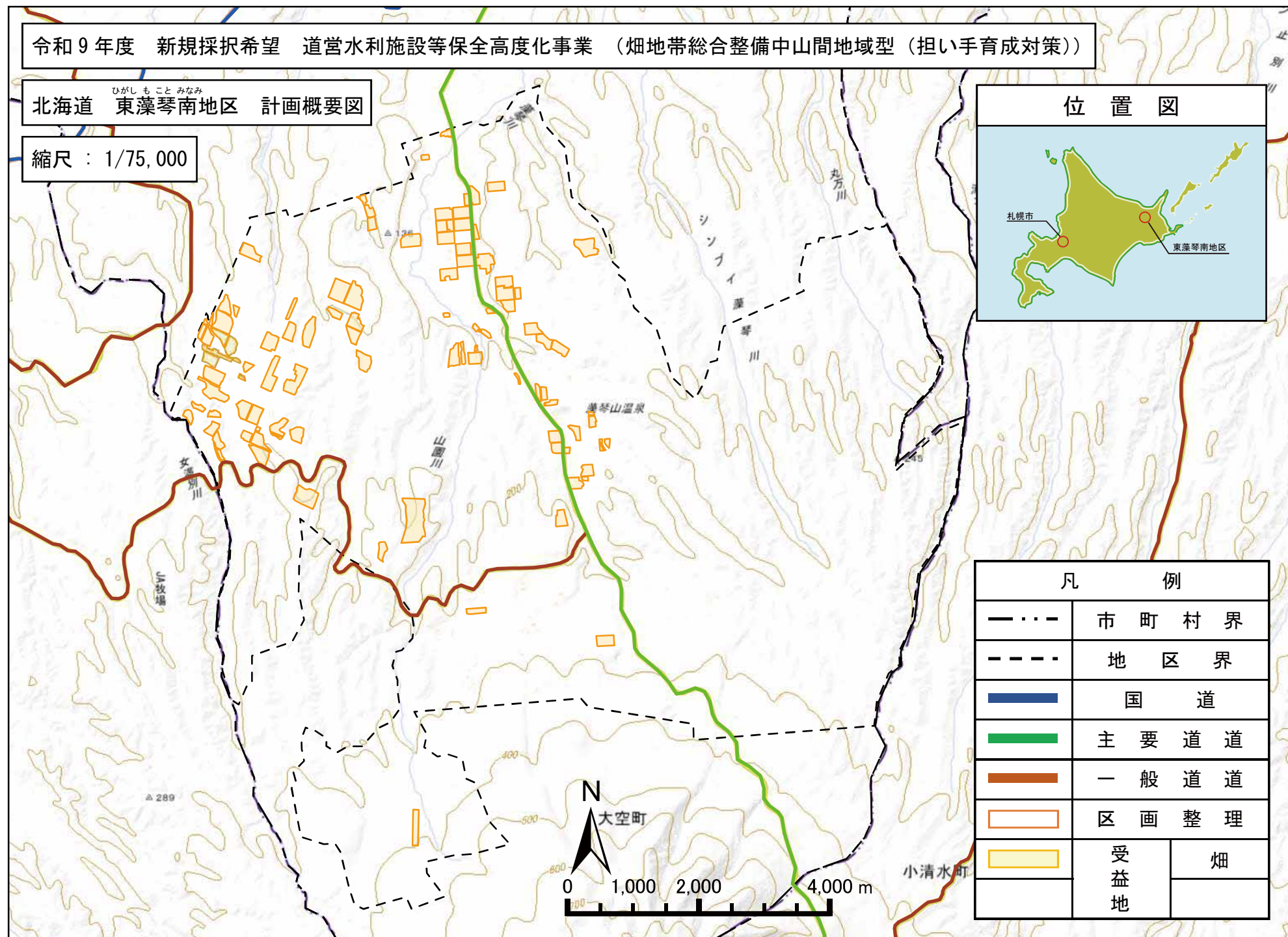
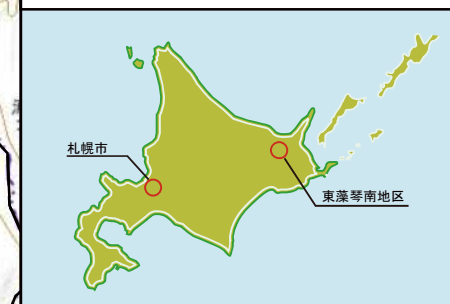
5 換 地 計 画 の 要 領	ウ 非農用地の換地方針									
	換地区		種類	非農用地区域 の位置の概略		面積	換地の手法		換地取得 予定者	その他
						ha				
	エ 清算の方法									
	(3) 土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積									
	換地区		機能交換に係る土地				一般公有地	合計		
			国有地	道有地	市町村有地	計				
			ha	ha	ha	ha	ha	ha	ha	
	(4) 換地処分の時期に関する特則									
	6 費 用 の 概 算	事業種		事業費		負 担 区 分				工期
				国	道	地元				
区画整理		千円 1,000,000		千円 550,000	千円 280,000	千円 170,000	令和9年度 と 令和17年度			
		1,000,000		550,000	280,000	170,000				
7 効 用	区画整理	(1) 事業の効用 区画整理により、生産性及び作業性が向上し農業経営の改善、安定を図ることが出来る。 また、総費用総便益比についても、1.52と1.00以上となっている。								
		(2) 事業効果額								
		効果項目	資料の安定供給の確保に関する効果		その他効果					
		効果額（千円）	1,414,690		206,512					
			(3) 事業負担の見通し 総所得償還率が14.8%で20%以下であるため負担については問題ない。							
		(1) 事業の効用								
		(2) 事業効果額								
		効果項目								
		効果額（千円）								
			(3) 事業負担の見通し							
8 事 業 と の 関 係	(1) 農業部門内における他の事業との関係及び調整方法 該当無し							9 計画概要図 別図のとおり		
	(2) 農業部門外の事業との関係及び調整方法 該当無し							10 その他		

令和9年度 新規採択希望 道営水利施設等保全高度化事業（畑地帯総合整備中山間地域型（担い手育成対策））

北海道 ひがし も こと みなみ 東藻琴南地区 計画概要図

縮尺：1/75,000

位置図



凡 例		
— · — · —	市 町 村 界	
- - - - -	地 区 界	
— (blue) —	国 道	
— (green) —	主 要 道 道	
— (brown) —	一 般 道 道	
□ (orange)	区 画 整 理	
□ (yellow)	受 益 地	畑
□ (white)		